

平成26年度 前期 保護者アンケート 平成26年7月実施

児童数260人、回収数256枚、回収率98%

N0.1 考えて表現できる子どもに育ってきている <考察・改善点>

項目	A	B	C	D	合計
割合(%)	13%	71%	16%	0%	100%

AとBを合わせると84%である。今年度も研究テーマで目指す「考え方表現する」力を育むよう、算数科・体育科を中心にして日々の授業実践を重ねていきたい。

N0.2 友達や命あるものに思いやりの気持ちをもって接している

項目	A	B	C	D	合計
割合(%)	26%	66%	7%	0%	100%

AとBを合わせると92%である。新しい学級での生活にも慣れ、友達と協力して活動する姿が多く見られるようになっている。縦割りグループを作り、学年の隔たりなく遊んだり活動したりする取組を大切にしている。

N0.3. 自分のめあてをもってがんばろうとしている

項目	A	B	C	D	合計
割合(%)	20%	61%	18%	1%	100%

AとBを合わせると81%である。どの学年にも、めあてを意識できにくい子どもがいるので、運動会などの行事に向けて、分かりやすいめあてを示したい。落ち着いて学習する姿勢を身につけ、自主的にがんばることの大切さを自覚するような取組を進めていきたい。

N0.4 楽しく学校生活を送っている

項目	A	B	C	D	合計
割合(%)	53%	43%	4%	0%	100%

今年度も全学年通してA・Bの（特にAの）割合が高く96%を占めた。進級・クラス替えを経て、各学級・学年におけるまとまりが出てきている。楽しい学校生活が送れるよう取組をさらに進めたい。

N0.5 すすんで挨拶している

項目	A	B	C	D	合計
割合(%)	21%	51%	19%	3%	100%

A・B合わせた割合は72%で、昨年後期に比べて6ポイント下がった。明るい声で、自分から、笑顔であいさつすることを意識できるよう指導しているので、児童会やPTAの取組をはじめ、学校・地域と連携しながら、一人一人の意識を高めたい。

N0.6. 意欲的に学習し、基礎・基本の学力を身に付けてきている

学年	A	B	C	D	合計
割合(%)	18%	59%	19%	3%	100%

A・B合わせた割合は78%である。学習が難しくなる1・3・5年生で不安を感じる保護者が増える傾向がある。学習内容が定着するよう繰り返し練習したり定期的に復習したりするなど、学年や個別の実態に応じた取組を深めていきたい。

N0.7. 授業が、わかりやすいと言っている

学年	A	B	C	D	合計
割合(%)	20%	68%	11%	1%	100%

AとBのポイントを合わせて88%となり、授業はわかりやすいと感じている保護者が多い。後期に向けて、自分から進んで考える姿を尊重し、自分の考えを出し合い深め合える授業を目指して取り組んでいきたい。

N08. 早寝・早起き・朝ごはんなど、基本的な生活習慣を身に付けている

学年	A	B	C	D	合計
割合(%)	37%	47%	15%	1%	100%

A・B合わせて84%である。朝の陸上練習に続けて参加している子どもも多く、風邪・発熱などの欠席者も少ない。各家庭の意識の高さを、後期に向けても継続していってほしい。

N09. 家庭学習や読書など、自ら進んで取り組んでいる

学年	A	B	C	D	合計
割合(%)	18%	51%	28%	4%	100%

A・B合わせて69%である。家庭学習の習慣付けは学力定着にとって重要な役割を果たす。「10~20分×学年」をめやすの時間として、課題に向かう習慣を身に付けられるよう取組を充実させたい。

N010. 学校だよりや学級だよりなどのお便りはよく読んでいる

学年	A	B	C	D	合計
割合(%)	29%	59%	11%	1%	100%

A・B合わせたポイントが88%で、学校や学級からのお知らせはその都度読んでいただいている家庭がほとんどである。学級だよりは、保護者と担任との連絡用としても活用できている。これからも、確実に目を通してください。

N011. 学校は、積極的に学校情報を発信している。(学校・学級だより、ホームページ等)

	A	B	C	D	合計
割合(%)	45%	53%	2%	0%	100%

A・B合わせて98%である。ホームページでは毎日、学校行事や学習の様子の更新を続けている。これからも、情報発信に努めたい。メール配信も状況に応じて随時行っているので、まだ登録されてない方は登録をして活用してもらいたい。

N012. 学校は保護者・地域と交流を深め「開かれた学校づくり」を進めている

	A	B	C	D	合計
割合(%)	36%	63%	1%	0%	100%

A・B合わせて99%である。学校行事や参観日、地域行事への取組等、保護者・地域と連携を深め、開かれた学校づくりをさらに目指したい。

N013. 学校は、「子どもの安全」のための取組を進めている

	A	B	C	D	合計
割合(%)	30%	68%	2%	0%	100%

A・B合わせて98%である。PTA子供見守り隊と交通安全会、上京警察署との連携が深まり、取組が充実した。上下校の安全、学校生活における安全について、注意を怠ることなく、さらに連携を深めた取組を継続していきたい。

N014. 学校は、一人一人の子どもを大切にした教育を進めている

学年	A	B	C	D	合計
割合(%)	25%	71%	3%	0%	100%

AとBのポイントを合わせると96%になり、一人一人を大切にした教育を高く評価された。担任だけでなく学校の教職員がみんなで子どもを見守り、関わり合う体制を重視している。子どもたちが安心して力を発揮できる教育を進めたい。

N015. 学校の施設・設備が整備されてきている

学年	A	B	C	D	合計
割合(%)	18%	70%	10%	1%	100%

A・B合わせると88%である。場所や予算の範囲内ではあるが、設備の修理修繕には迅速に対応し、安全な環境づくりに努めている。夏休みを活用した校内の清掃・整備を実施する等、今後とも校内美化や整備に努めていきたい。